

◆ 主任研究者よりご案内（研究期間延長について）

新年明けましておめでとうございます。平素はご多用のところ JDCP study にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。この研究は、近年の日本における急速な生活様式・生活習慣の変化や治療の進歩が糖尿病合併症の発症と進展に与えている影響とそのリスク因子が何であるかを解明するために、日本糖尿病学会データベース構築委員会が行っている研究事業です。

対象は 2006～2009 年に、全国 444 施設からご登録いただいた 6,439 名の 1 型および 2 型糖尿病患者さんで、先生方からの絶大なるご支援のもとに、これまで順調に調査研究を続けてまいりました。本当に、ありがとうございました。

観察研究は、追跡率が高いほど信頼できるデータ解析が可能になります。おかげさまで先生方や医療スタッフの方々のご理解とご協力によって、試験開始 1 年後の追跡率は 2013 年 1 月末現在、ほぼ 90% に達し、2 年後、3 年後の追跡率も急上昇しています。お忙しい日常の診療のなかでお時間を割き、症例報告書を返送していただいておりますことに、心から御礼申し上げます。

現在、試験開始時の患者背景、臨床検査成績、治療の内容等について解析中です。また、イベント発生は多くなってきましたが、リスク因子の解析を行うための十分なイベント発生数には達して

いません。そこで、日本糖尿病学会に JDCP study の研究期間をさらに 5 年間延長することを申請し、理事会で承認されました。最適な糖尿病治療のための科学的根拠となる精度の高いデータを集積するべく、事務局員一同、全力を尽くす所存でございます。

引き続き諸先生方のご協力を賜りたく、心からお願い申し上げます。



データセンタースタッフと（2013 年 1 月）

JDCP study 主任研究者

東京慈恵会医科大学

田嶋 尚子

（データベース構築委員会 委員長）

◆ データセンターの変更と発送用封筒について【ご注意下さい】

2012年4月からデータセンターがシミック(株)から(株)フレキシブルに変更になりました。電話番号やFAX番号については変更がありません。以前の住所のデータセンターに送って頂いても転送されるようになっていきます。

また、以前に配布した返信用封筒の中には、既に受取人払いの有効期限が切れたものがあります。2012年6月に新しい返信用封筒を郵送いたしましたので、こちらの封筒をお使い下さいますようお願い申し上げます。

尚、古い封筒をお使いになられても、事務局に確実に届くように所轄の郵便局に依頼しております。万一、先生のお手元に返送された場合には、お手数をおかけしますが、(株)フレキシブル宛の封筒で再送して下さいますよう、お願い申し上げます。

◆ 過去のエンドポイントの記載について

症例報告書表紙に貼付するシールに、過去のイベント報告が記載されている場合、該当イベントに関する記述は必要ありません。

また、研究登録後に発生したイベントのうち、記入が漏れていたものについては、次回の症例報告書にてご記入下さいますよう、よろしく申し上げます。

【表紙に貼付されているシールの例】

施設名	施設登録番号(8桁)	中央登録番号(10桁)	性別	担当医師	HbA1c	(NGSP値)
年月日	登録時情報					
■ 調査期間中のイベント						
腎症： アルブミン尿						
網膜症：						
神経障害：						
大血管：						
悪性腫瘍の発生： 悪性腫瘍の発生						

過去にご報告いただいたイベントの情報が記載されています。

この場合、今後は「アルブミン尿」「悪性腫瘍の発生」についての記載は不要です。

もし、報告が漏れていた場合には次回の報告書に記載をお願いします。

5 年目までは JDS 値で
 ◆HbA1c は 症例報告書にご記入ください。
 6 年目からは NGSP 値で

既に周知されております通り、HbA1cについてはNGSP値での表記が行われておりますが、調査の混乱を避けるため、5年目の調査票までについては、2012年4月以降に検査を行った場合でも、JDS値での記載をお願いしております。

また、**6年目の症例報告書からはNGSP値での記載をお願いいたします。**

なお、検査結果がNGSP値の場合には、以下の変換式でJDS値でのご記入をお願いします。

NGSP 値で 5.2% 以下： JDS 値 (%) = NGSP 値 (%) - 0.3%

NGSP 値で 5.3~10.2%： JDS 値 (%) = NGSP 値 (%) - 0.4%

NGSP 値で 10.3~15.2%： JDS 値 (%) = NGSP 値 (%) - 0.5%

説明用：JDS値とNGSP値の換算表 (Ver.1.1)

JDS(%)	NGSP(%)	NGSP(%)	差	JDS(%)	NGSP(%)	NGSP(%)	差	JDS(%)	NGSP(%)	NGSP(%)	差
4.0	4.3	4.330	0.3								
4.1	4.4	4.432	0.3	7.1	7.5	7.492	0.4	10.1	10.6	10.552	0.5
4.2			0.3	7.2	7.6	7.594	0.4	10.2	10.7	10.654	0.5
4.3			0.3	7.3	7.7	7.696	0.4	10.3	10.8	10.756	0.5
4.4			0.3	7.4	7.8	7.798	0.4	10.4	10.9	10.858	0.5
4.5			0.3	7.5	7.9	7.900	0.4	10.5	11.0	10.960	0.5
4.6	4.9	4.942	0.3	7.6	8.0	8.002	0.4	10.6	11.1	11.062	0.5
4.7	5.0	5.044	0.3	7.7	8.1	8.104	0.4	10.7	11.2	11.164	0.5
4.8	5.1	5.146	0.3	7.8	8.2	8.206	0.4	10.8	11.3	11.266	0.5
4.9	5.2	5.248	0.3	7.9	8.3	8.308	0.4	10.9	11.4	11.368	0.5
5.0	5.4	5.350	0.4	8	8.4	8.410	0.4	11.0	11.5	11.470	0.5
5.1	5.5	5.452	0.4	8.1	8.5	8.512	0.4	11.1	11.6	11.572	0.5
								11.2	11.7	11.674	0.5
								11.3	11.8	11.776	0.5
								11.4	11.9	11.878	0.5
								11.5	12.0	11.980	0.5
								11.6	12.1	12.082	0.5
								11.7	12.2	12.184	0.5
								11.8	12.3	12.286	0.5
								11.9	12.4	12.388	0.5
								12.0	12.5	12.490	0.5
6.0	6.4	6.370	0.4	9.0	9.4	9.430	0.4	12.1	12.6	12.592	0.5
6.1	6.5	6.472	0.4	9.1	9.5	9.532	0.4	12.2	12.7	12.694	0.5
6.2	6.6	6.574	0.4	9.2	9.6	9.634	0.4	12.3	12.8	12.796	0.5
6.3	6.7	6.676	0.4	9.3	9.7	9.736	0.4	12.4	12.9	12.898	0.5
6.4	6.8	6.778	0.4	9.4	9.8	9.838	0.4	12.5	13.0	13.000	0.5
6.5	6.9	6.880	0.4	9.5	9.9	9.940	0.4	12.6	13.1	13.102	0.5
6.6	7.0	6.982	0.4	9.6	10.0	10.042	0.4	12.7	13.2	13.204	0.5
6.7	7.1	7.084	0.4	9.7	10.1	10.144	0.4	12.8	13.3	13.306	0.5
6.8	7.2	7.186	0.4	9.8	10.2	10.246	0.4	12.9	13.4	13.408	0.5
6.9	7.3	7.288	0.4	9.9	10.3	10.348	0.4	13.0	13.5	13.510	0.5
7.0	7.4	7.390	0.4	10.0	10.5	10.450	0.5				

HbA1c(JDS 値)
5.0% ~ < 10.0%

+0.3%

+0.5%

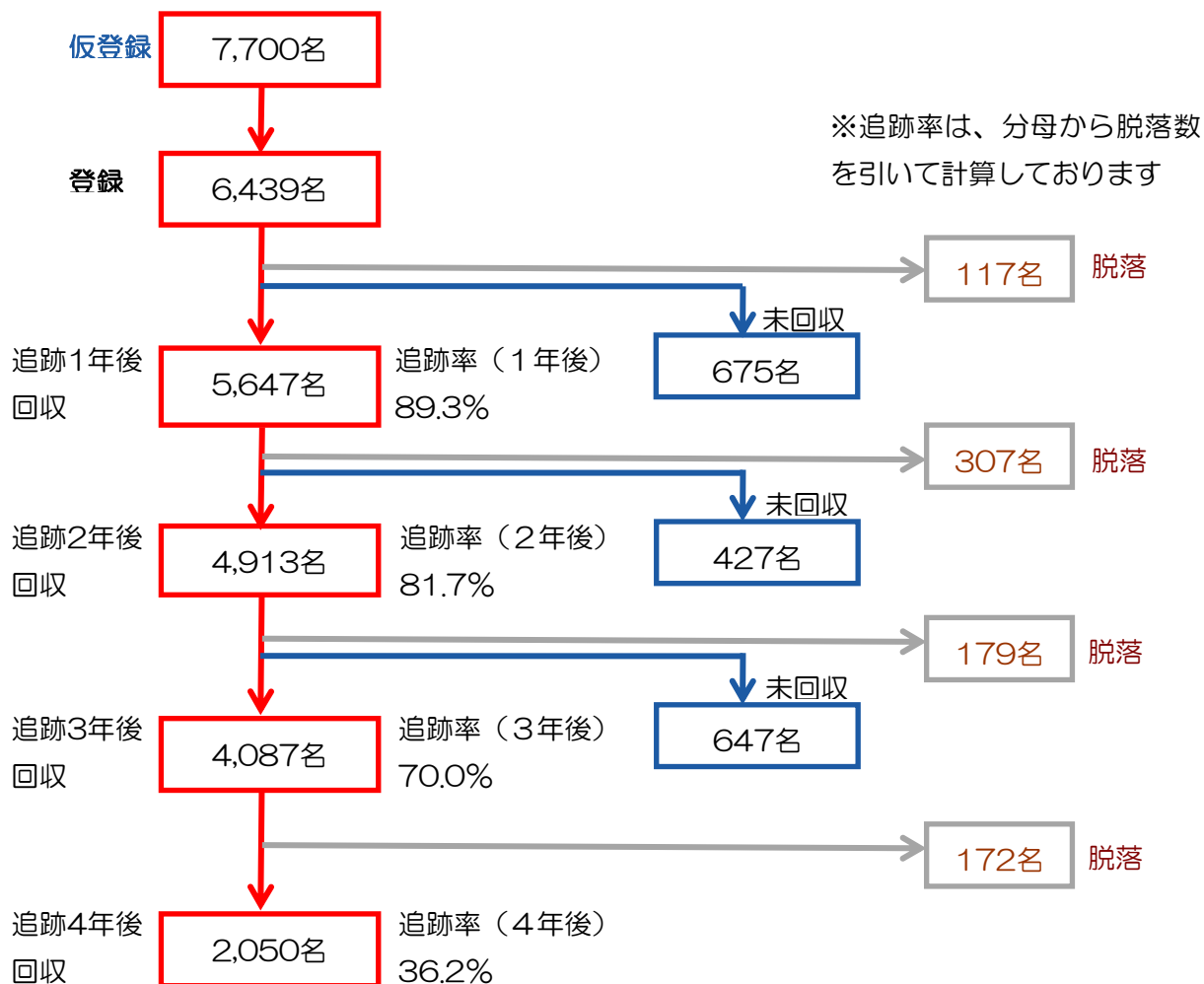
+0.4%

NGSP値は、NGSP(%)=1.02×JDS(%) + 0.25で少数第3位まで計算し、小数第2位を四捨五入し、少数第1位まで示す。

◆ 全体の進捗状況について

2012年11月末の時点における症例報告書回収の進捗状況をご報告申し上げます。

2年目（追跡1年後）は 5,647症例（89.3%）、3年目（追跡2年後）は 4,913症例（81.7%）、4年目（追跡3年後）は4,087症例（70.0%）、5年目（追跡4年後）は2,050例（36.2%）のご報告をいただいております。ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。



(2012年11月末 現在)

今後とも、未回収症例はもとより、脱落症例につきましても、1例1例、あきらめずに追跡したいと思っております。事務局としてご協力できることは何でもさせていただきますので、ご連絡いただきたく存じます。

日常診療のお忙しい中大変恐縮ではございますが、皆様のより一層のお力添えを賜りたくお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら、下記 JDCP study データセンターまでお問い合わせください

TEL：0120-79-1024（平日9：00～17：30）

FAX：0120-03-1024（24時間受付）